



第 20 回世界冬の都市市長会議(札幌開催) オンライン参加のご案内



【会議テーマ】

- メインテーマ 「冬の都市の新たな可能性～持続可能な社会の実現～」
- 特別テーマ 「冬の都市における GX(グリーントランスフォーメーション)」
※GXとは:産業革命以来の化石エネルギー中心の産業構造・社会構造を
クリーンエネルギー中心へ転換し、経済成長へつなげること
- サブテーマ(分科会):冬の都市における環境施策・冬の都市における都市開発
- トピック(政策研究会):冬の都市における観光施策・冬を活かした文化芸術 等

【主催】札幌市及び世界冬の都市市長会

【会議参加都市等】(11/22 時点)

会員都市	非会員都市 等
<ul style="list-style-type: none"> ・中国:長春、瀋陽 ・フィンランド:ロヴァニエミ ・日本:札幌 ・モンゴル:ウランバートル ・韓国:華川、麟蹄、太白 	<ul style="list-style-type: none"> ・フィンランド:タンペレ ・フランス:アンギャン=レ=バン ・モロッコ:ラバト ・スウェーデン:ストックホルム 等

【オンライン配信実施日程】※日本時間(UTC/GMT +9) 配信言語:日本語、英語

	12月17日(火)	12月18日(水)	12月19日(木)
午前	11:00～開会式	10:00～政策研究会	10:00～閉会式等
午後	13:30～分科会	15:00～GX講演	-

※時間は変更となる場合があります。

【参加登録方法】締切:12月6日(金)

回答フォームを事務局(wwcam@city.sapporo.jp)へご提出ください。

【内容】(11/22 時点)※変更となる場合があります。

○分科会 発表内容例○(この他の都市等からも発表予定)

冬の都市における環境施策	冬の都市における都市開発
<ul style="list-style-type: none"> 【日本・札幌】:札幌の未来を拓く脱炭素の取組 【モンゴル・ウランバートル】:都市間連携と環境施策 	<ul style="list-style-type: none"> 【フィンランド・タンペレ】:シティバスでの安全歩行 【日本・札幌】:冬のウォーカブルシティ推進の取組

○政策研究会 発表内容例○(この他の都市等からも発表予定)

冬の都市における観光施策	冬を活かした文化芸術
<ul style="list-style-type: none"> 【フィンランド・ロヴァニエミ】:通年観光地・ロヴァニエミ 【韓国・太白市】:太白市の観光とスポーツ 	<ul style="list-style-type: none"> 【中国・長春市】:長春の冬の観光・文化芸術 【日本・札幌市】:札幌国際芸術祭

○特別テーマ「冬の都市における GX」に関する講演○

札幌・北海道の取組紹介、デンマーク大使館及び北海道大学からの講演 等

【参考】世界冬の都市市長会(WWCAM:World Winter Cities Association for Mayors)

- ・「冬は資源であり、財産である」というスローガンの下、世界中の冬の都市が集まり、冬の技術や経験、取り組みを学び合うネットワーク
- ・1981年に札幌市が提唱し、翌年に1回目の市長会議を開催
- ・設立当初から会長は札幌市長が務め、札幌市国際部に事務局が置かれている
- ・世界9カ国22都市が会員都市(2024年11月現在)
- ・原則2年に1度、会員都市にて市長会議を実施(直近は2021年11月のフィンランド・ロヴァニエミ市(オンライン開催))

